

澄川 宜史

株式会社 澄川酒造場 代表取締役

1973年生まれ。

東京農業大学醸造学科を卒業後、株式会社澄川酒造場に入社し、製造責任者として造りを任される。2007年代表取締役就任。

日本最大最高峰の日本酒市販酒コンテスト、

「酒コンペティション」において3年連続第1位を獲得。

米や微生物の持っているポテンシャルを最大限に引き出した、

健全かつ王道の発酵で、日本人のDNAに響く

米の旨み・甘みがあり、香りがよく、

水のように滑らかに喉を通り過ぎる「稲をくぐり抜けた水」を表現している。

